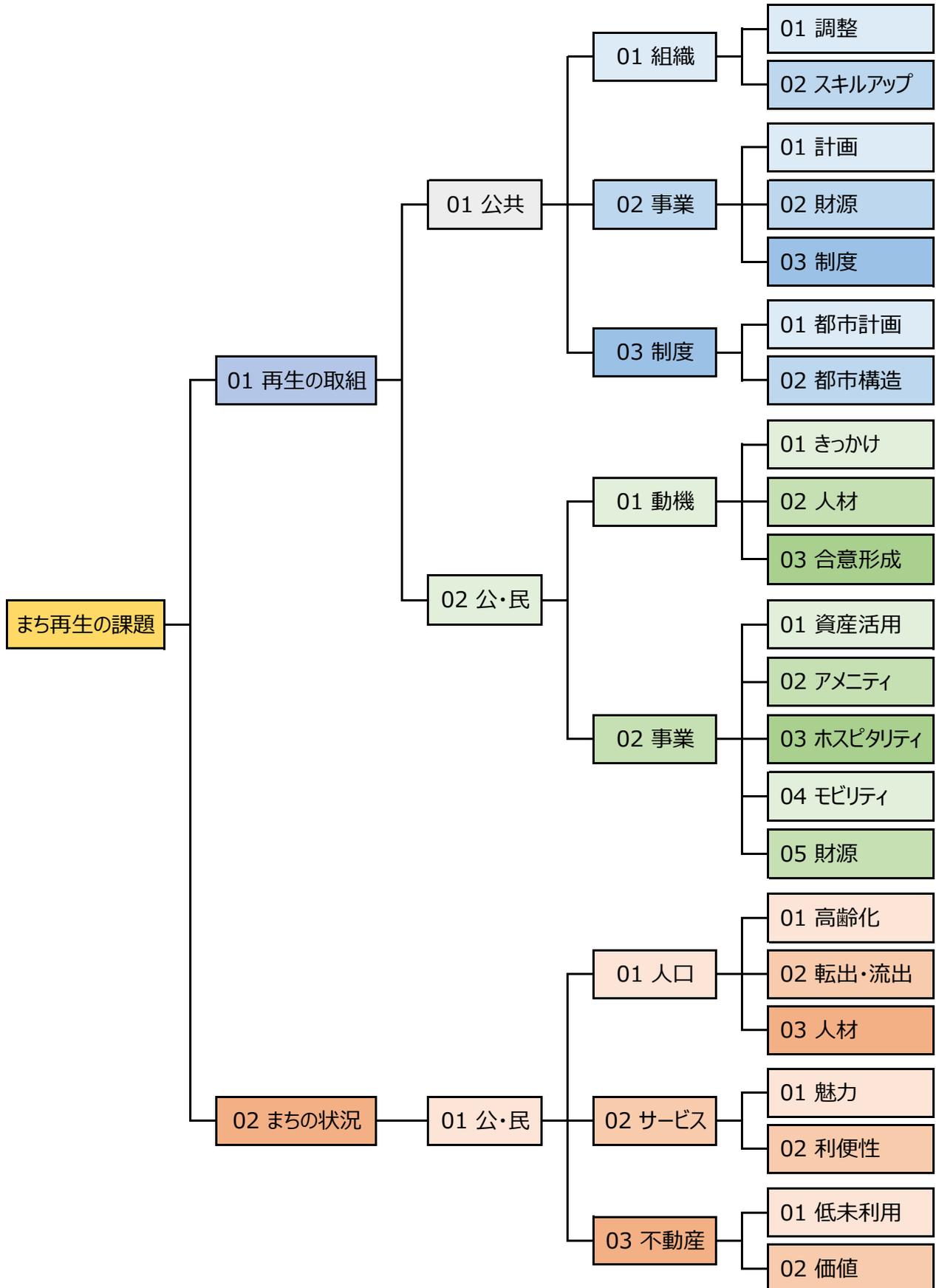


課題共有ワーク（課題の発見共有） 課題分類ツリー

参加者の皆さんに発表していただいたそれぞれの課題をツリー分類しました。

※ 個別の課題意見についてもこの分類で一覧にしています。

まちづくりを進めて行く上で何が一番の課題となっているのか、考えるきっかけにして下さい。



「まちの再生」を考える ワークショップ 課題共有ワーク（課題の発見共有）個別課題意見

取組・状況	公・民	分類①	分類②	課題意見
01 取組	01 公	01 組織	01 調整	市内部で、公民連携事業が浸透していない
01 取組	01 公	01 組織	01 調整	上層部との意見のすりあわせが、なかなかできない
01 取組	01 公	01 組織	01 調整	新規事業は、関係各課に強力をお願いしても、なかなか動いてもらえない
01 取組	01 公	01 組織	01 調整	他団体の施設管理者 理解を得るのが難しい問題
01 取組	01 公	01 組織	01 調整	庁内の意思統一
01 取組	01 公	01 組織	01 調整	道路空間を活用することに対する庁内の理解
01 取組	01 公	01 組織	01 調整	民間投資を呼びこむと人に仕事がつく問題
01 取組	01 公	01 組織	01 調整	予算がつくと、担当課におまかせモード問題
01 取組	01 公	01 組織	02 スキルアップ	経験・知識が不足
01 取組	01 公	01 組織	02 スキルアップ	まちづくりの進め方に自信が持てない（責任）
01 取組	01 公	01 組織	02 スキルアップ	職員の経験不足
01 取組	01 公	02 事業	01 計画	事業期間が長い
01 取組	01 公	02 事業	01 計画	市として初めて取り組む事業は、事例を探すのも苦労する
01 取組	01 公	02 事業	01 計画	歩行者の回遊性を高めるための公共空間の再整備
01 取組	01 公	02 事業	01 計画	最寄りの緊急避難所までの平均距離が山口県内の市町の中でも長く、新たな防災拠点の整備が求められている
01 取組	01 公	02 事業	01 計画	県内の新規事業予定が停滞している
01 取組	01 公	02 事業	01 計画	整備計画において基幹となる事業が着手困難となった
01 取組	01 公	02 事業	01 計画	地区内の課題（道路・公園等）の整理
01 取組	01 公	02 事業	01 計画	長期未着手の区画整理事業について困っている
01 取組	01 公	02 事業	01 計画	提案事業として実施している社会実験の期間の延伸
01 取組	01 公	02 事業	02 財源	財源確保
01 取組	01 公	02 事業	02 財源	多額の財源
01 取組	01 公	02 事業	02 財源	市単独の財源のみで街づくりを推進していくことが困難なこと
01 取組	01 公	02 事業	02 財源	町の財源不足
01 取組	01 公	02 事業	03 制度	行政主導で区画整理事業を見直しするのに良いノウハウがないか
01 取組	01 公	02 事業	03 制度	スマートシティって何すればいいの？
01 取組	01 公	02 事業	03 制度	防災まちづくり、どこまで行政で支援するべき？
01 取組	01 公	02 事業	03 制度	小さな拠点に対する行政（都市）の支援策？
01 取組	01 公	02 事業	03 制度	都市再生整備計画事業の要件が厳格化されたこと
01 取組	01 公	03 制度	01 都市計画	公共建物総合管理計画の実行へ→都市計画の再編 全国6.2%しか行っていない
01 取組	01 公	03 制度	01 都市計画	中心市街地が消滅→公共建物の立地適正化へ
01 取組	01 公	03 制度	01 都市計画	都市計画が古い→未来へ新しい都市計画をつくるべし
01 取組	01 公	03 制度	02 都市構造	SDGs
01 取組	01 公	03 制度	02 都市構造	ガーデンシティ
01 取組	01 公	03 制度	02 都市構造	共生社会ホストタウン
01 取組	01 公	03 制度	02 都市構造	スマートウェルネスシティ
01 取組	02 公民	01 動機	01 きっかけ	危機感が少ない（市民・行政）
01 取組	02 公民	01 動機	01 きっかけ	熱意
01 取組	02 公民	01 動機	01 きっかけ	まちづくりは熱意
01 取組	02 公民	01 動機	01 きっかけ	民間活動が鈍い
01 取組	02 公民	01 動機	01 きっかけ	もうける
01 取組	02 公民	01 動機	02 人材	プレイヤーの育成・参画促進
01 取組	02 公民	01 動機	02 人材	プレイヤー不足
01 取組	02 公民	01 動機	02 人材	まちづくりにおいてリーダーシップのある若い世代がない
01 取組	02 公民	01 動機	02 人材	リーダーがない
01 取組	02 公民	01 動機	02 人材	家守の発掘に苦慮している
01 取組	02 公民	01 動機	02 人材	人材不足（民間・行政）
01 取組	02 公民	01 動機	03 合意形成	「官民連携」「エリアマネジメント」活性化における『官』と『民』の関係性は？
01 取組	02 公民	01 動機	03 合意形成	「行政」と「住民」って対等な立場になってます？
01 取組	02 公民	01 動機	03 合意形成	「協働のまちづくり」って？
01 取組	02 公民	01 動機	03 合意形成	「地域づくり」と「まちづくり」その違いは？ 主体は誰？
01 取組	02 公民	01 動機	03 合意形成	意見の相違
01 取組	02 公民	01 動機	03 合意形成	沿道事業者の連携が無く、発展しにくい
01 取組	02 公民	01 動機	03 合意形成	関係機関との調整
01 取組	02 公民	01 動機	03 合意形成	広報
01 取組	02 公民	01 動機	03 合意形成	自主的な活動を地域づくりにつなげる手法
01 取組	02 公民	01 動機	03 合意形成	地元の意見がまとまらない

「まちの再生」を考える ワークショップ 課題共有ワーク（課題の発見共有）個別課題意見

取組・状況	公・民	分類①	分類②	課題意見
01 取組	02 公民	01 動機	03 合意形成	住民との合意形成をどう図っていけば良いか
01 取組	02 公民	01 動機	03 合意形成	プレイヤーとの距離感
01 取組	02 公民	01 動機	03 合意形成	まちづくり 行政は支援・実効は民→SDGS
01 取組	02 公民	01 動機	03 合意形成	まちづくり協議会の存続（継続的な取組）
01 取組	02 公民	01 動機	03 合意形成	まちづくり協議会を設立したが、人により温度差がある
01 取組	02 公民	01 動機	03 合意形成	公共施設の縮減に対する反対感情への対応
01 取組	02 公民	01 動機	03 合意形成	行政と民間の連携の場
01 取組	02 公民	01 動機	03 合意形成	車から人優先への理解が乏しい
01 取組	02 公民	01 動機	03 合意形成	地元に反対者
01 取組	02 公民	02 事業	01 資産活用	空き家・空き店舗の活用 リノベーション
01 取組	02 公民	02 事業	01 資産活用	オールドニュータウンの再生
01 取組	02 公民	02 事業	01 資産活用	顕彰空間の構築（歴史・町並み形成）
01 取組	02 公民	02 事業	01 資産活用	小路などによる建物が密集している歴史的なまちなみは観光資源であるが、反面、火災に対して弱い面を持ちあわせており、安全・安心という面でまちづくりの難しさがある
01 取組	02 公民	02 事業	01 資産活用	斜面地の空き家の除却後について、道路の問題や高額な建築費等により建物が建ちにくいことや跡地活用がなかなか進まない現状がある
01 取組	02 公民	02 事業	01 資産活用	自立的かつ持続的に発展していくまちづくり
01 取組	02 公民	02 事業	01 資産活用	地域資源の情報発信
01 取組	02 公民	02 事業	01 資産活用	歴史・文化を活かした城下町の再生
01 取組	02 公民	02 事業	02 アメニティ	景観計画
01 取組	02 公民	02 事業	02 アメニティ	居住促進
01 取組	02 公民	02 事業	02 アメニティ	市全域で少子高齢化による人口減少が進む中、まちなかにおける暮らしやすい環境づくりが課題である
01 取組	02 公民	02 事業	03 ホスピタリティ	滞在時間の延長
01 取組	02 公民	02 事業	03 ホスピタリティ	来街者の増加へ
01 取組	02 公民	02 事業	03 ホスピタリティ	駅南北の回遊
01 取組	02 公民	02 事業	04 モビリティ	高齢者の移動手段確保
01 取組	02 公民	02 事業	05 財源	クラウドファンディング
02 状況	01 公民	01 人口	01 高齢化	自治会の高齢化
02 状況	01 公民	01 人口	01 高齢化	中心市街地の高齢化率が42.9%（H26.3.31現在）
02 状況	01 公民	01 人口	02 転出・流出	購買力の流出
02 状況	01 公民	01 人口	02 転出・流出	交流人口の流出
02 状況	01 公民	01 人口	02 転出・流出	人口の流出超過 昼間の流入人口 2128人 流出人口3166人 1038人の流出超過（H22）
02 状況	01 公民	01 人口	02 転出・流出	生産年齢人口の市外への流出
02 状況	01 公民	01 人口	02 転出・流出	定住人口の流出
02 状況	01 公民	01 人口	03 人材	公共交通利用者減及び、バス運転手の確保が困難なこと
02 状況	01 公民	01 人口	03 人材	コミュニティの後継者不足
02 状況	01 公民	01 人口	03 人材	人手不足
02 状況	01 公民	02 サービス	01 魅力	「にぎわい」とは
02 状況	01 公民	02 サービス	01 魅力	車社会のため、街中を歩いている人が少ない
02 状況	01 公民	02 サービス	01 魅力	集客力の高い施設の不足
02 状況	01 公民	02 サービス	01 魅力	中心市街地の商業機能が低下
02 状況	01 公民	02 サービス	01 魅力	学生にとって魅力のあるような店舗がない
02 状況	01 公民	02 サービス	01 魅力	人々が住みたい町とは 食・住教育・コミュニティー
02 状況	01 公民	02 サービス	01 魅力	通過型の市街地で町に賑わいが無い
02 状況	01 公民	02 サービス	02 利便性	ガソリンスタンドやスーパー等、生活に必要なサービスが失われつつあること
02 状況	01 公民	02 サービス	02 利便性	益田市済生会病院→医療ネットワークシステム安心・高齢
02 状況	01 公民	02 サービス	02 利便性	市街近郊にできた大規模小売店舗に人が集まり、中心市街地の利用が低下 週末には、中心市街地よりも市外へ買い物に行く
02 状況	01 公民	02 サービス	02 利便性	大田市のMass→Sipプロジェクト定額タクシー
02 状況	01 公民	02 サービス	02 利便性	量販店とコンビニのあり方と有効な機能→増加と車社会
02 状況	01 公民	03 不動産	01 低未利用	空き店舗・空き地の増加による都市のスポンジ化の進行
02 状況	01 公民	03 不動産	01 低未利用	空き店舗の増加
02 状況	01 公民	03 不動産	01 低未利用	空きビル
02 状況	01 公民	03 不動産	01 低未利用	空き家・空き店舗の増加
02 状況	01 公民	03 不動産	01 低未利用	空き家の増加
02 状況	01 公民	03 不動産	01 低未利用	駅周辺に活気がない あるのは駐車場と空き家

「まちの再生」を考える ワークショップ 課題共有ワーク（課題の発見共有）個別課題意見

取組・状況	公・民	分類①	分類②	課題意見
02 状況	01 公民	03 不動産	01 低未利用	寂しすぎる市の玄関口 JR江津駅周辺の空き店舗率17%（H23調査）
02 状況	01 公民	03 不動産	01 低未利用	商店街に空き地や駐車場の発生、また住宅の建築が増加傾向にあり、商店街としての活力や観光地としてのまちの魅力の低下を引き起こしかねない
02 状況	01 公民	03 不動産	01 低未利用	所有者不明・相続登記未了→土地問題
02 状況	01 公民	03 不動産	01 低未利用	まちなかにおいて、公的不動産を含めた未利用地が多く、周辺環境にふさわしい利活用が課題となっている
02 状況	01 公民	03 不動産	01 低未利用	まちなかの平面駐車場の増加
02 状況	01 公民	03 不動産	01 低未利用	まちの新陳代謝が進まない
02 状況	01 公民	03 不動産	02 価値	エリアの価値
02 状況	01 公民	03 不動産	02 価値	魅力の低下で下がる地価